

ソフト事業のみ
  ハード事業を含む

## 成果指標設定調書

## 【成果指標の設定】

成果指標設定年度 令和5 年度

市町村名	蕨市			
提案事業名	女子サッカーを通じた地域振興事業～「ワラビーズ（仮称）」結成に向けて～			
事業期間	令和5 年度	～	令和5 年度	
事業の必要性、目的	<p>本市では、地域資源を生かしたにぎわいづくりや、優れた芸術・文化、人材等を活用・連携してまちづくりの推進を図る「ワクワクわらび！にぎわい創出プロジェクト」を市の最上位計画である「コンパクトシティ蕨」将来ビジョンの重点プロジェクトに掲げており、市民の関心を高め地域への愛着を育てるとともに、市外からの来訪者を増やし、産業を活性化させるまちづくりを推進している。</p> <p>一方、本市は20代の市民の転出入や、30代の転出が多い傾向にあるため、そうした世代がまちに魅力を感じ、定住したくなるようなまちづくりを進めていくことが必要であり、蕨市に興味・関心を抱いてもらうことが重要となる。</p> <p>こうしたなか、市では、令和3年度から蕨市が舞台となる人気女子サッカー漫画「さよなら私のクラマー」と連携したプロジェクトの実施を通じて、まちを挙げてシティプロモーションを推進しており、その結果、昨年12月には国内外のアニメファンからの投票により、「訪れてみたい日本のアニメ聖地88」において、2022年に続き2回目の認定を受けたほか、作品の応援を通じてWEリーグとのつながりを構築することができた。こうした絶好の好機を捉えるとともに、これまでの盛り上がりを継続・発展させていくため、製作委員会やWEリーグと連携し、「女子サッカー裾野拡大プロジェクト」と「「ワラビーズ（仮称）」スタートアッププロジェクト」の2本柱を軸にした新たな事業を展開していくことで、更なるシティプロモーションの推進と地域振興を図り、若年層を中心としたまちへの関心の向上につなげていく。</p>			
成果指標	（成果を検証する指標） 女子サッカーを応援するまち蕨に興味・関心を持つ方の人数			
	（成果検証の具体的な方法） 市ホームページ内「女子サッカーを応援するまち・蕨」ページのアクセス件数で把握			
	（上記の指標を設定した理由） 当事業の目的はシティプロモーションの推進と地域振興であり、取組の推進は、まちへの関心向上に資するものであるため。			
	（成果の目標値）			
	現状値 （令和4年度）	新規公開ページのため0	目標値 （令和5年度）	3,600件 （1月300件として）
	（施設建設等の場合）			
年間利用者数（目標）（人）		稼働率（目標）（%）		
住民への公表方法 及び特記事項				

## 【成果指標と構成事業の関連性】

令和5年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費（千円）
① 女子サッカー裾野拡大プロジェクト	アニメを通して女子サッカーの認知度が徐々に上がっている中、市内外から観光客を呼び込むため、聖地巡礼マップやラッピング自販機などを通じて、にぎわいの創出やまちの活性化につなげる。さらに、WEリーグを蕨市独自の応援で盛り上げることで、市のPRを推進する。	1,200
② 「ワラビーズ（仮称）」スタートアッププロジェクト	女子サッカーに興味を持った児童に対して、市内サッカー教室を開催することで、女子サッカーの裾野を広げ、さらに大会に出場することによって、WEリーグを目指す選手が増えるなど、市内での将来的な女子サッカーチームの設立に向けた展開につなげることができる。さらに、女子サッカー人気の高まりを一層後押しするとともに、「女子サッカーのまち蕨」を市内外にアピールしていくことで、今後のWEリーグとの連携促進や市のイメージアップを図る。	1,500
合計		2,700

## 【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	製作委員会やWEリーグと連携し、各事業を着実に推進する。更に、機会を捉えた積極的な事業展開や広報等に取り組んでいく。
成果指標の達成見込み	アクセス件数は、新規ページのため見込みは難しいが、上記事業の着実な実施により目標の達成は可能と考える。

(記入上の注意)

## 【成果指標の設定】

・住民への公表方法は具体的に記述すること

## 【成果指標と構成事業の関連性】

・提案事業を構成する各事業(構成事業)について次のとおり分類すること

「ハード」 施設建設等が中心の事業(ハード事業)。

「ソフト」 主に人的要素を活用した活動でハード事業以外の事業(ソフト事業)。

「間接補」 青年会議所、商工会議所・商工会、自治会、NPO等の公共的団体が実施する事業に対して市町村が補助金を交付するもの(間接補助事業)。

・事業費は補助金を要望する単年度の事業費のみ記入すること。また、間接補助事業の場合には、事業費の下に( )書きで、市町村の負担額又は補助額を記入すること。